カラフル

ちがいは宝物　～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江小学校だより
第２４号
令和８年１１月６日
発行者：佐古達哉

♪「アジア・パラ大会」を見に行きました！

２２日（木）には、５年生が「クロコくんホール（旧日本ガイシホール）」へ出かけ、アジア・パラリンピック大会の「ボッチャ競技」を観戦しました。　本校では、以前から毎年５年生を対象に、地元の方から「ボッチャ」について教えていただき実際にボッチャを体験する機会を設けているため、今回のパラリンピック開催にあたって見学申し込みをしたことから、今回の見学につながりました。

当日は、遠足や宿泊行事と違って、電車を利用して会場まで出かけることになったため、こちらも子どもたちにとって（そして先生たちにとっても）貴重な経験となりました。

競技の見学は「３時間」という長い機会をいただくことができましたが、日常で触れるスポーツ観戦と違って、ボールを投げたり転がしたりする時には、会場がシーンと静寂に包まれる時間があり、また素晴らしいショットの際には拍手も湧くという、ボッチャ競技独特の雰囲気を体験する貴重な時間になりました。





５年生は、来週の１１日（水）に実際のボッチャを体験する授業も計画していますが、こういった機会や経験を通じて、さまざまな「ちがいは宝物」と捉えられる、心豊かな成長につながることを願います。

♪　より「安全な学校づくり」に向けて…

１０月２６日（月）には、「蟹江小学校　擁護会役員会」が本校で開催されました。会の中でご協議をいただいた結果、学校教育活動における安全管理のさらなる向上のために、「校内用スマートフォン（６台）」を追加整備していただけることになりました。この追加分については「電話回線」の契約がなく、原則校内の管理システムに接続するのみの機器になるため、いざという時の緊急通報の発信はできないものになります。日常の学校生活では、教職員間の校内連絡や教育活動の記録等に使用することで、教職員間の連携を深めつつ、教育活動の効率化がより一層促進できることが期待できます。

なお、以前に購入していただいた２台と合わせて、計８台になる全ての学校用スマートフォンには、これまで同様、背面に「蟹小マーク」が見えるように添付し、全校児童にも２日（月）の朝礼で周知をした上で校内での使用を開始しました。地域・保護者の皆さまにおかれましても、教職員が使用するスマートフォンについて、「私物」と「学校用」の違い（蟹小マークの有無）をご理解いただき、子どもたちや学校の安全確保に、さらなるご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、昨日から実施をしている６年生「修学旅行」では、引率責任者と養護教諭が先行導入したスマートフ

ォン２台【モバイル契約あり】を緊急連絡用に携帯、それ以外の引率教員は追加導入したスマホと町から貸与されたモバイルルーターを携帯し、教員間連絡と記録写真の学校システムへの保存に活用しています。地域の皆さまのご協力により、これまで難しかった「校内設備による安全体制づくり」がこのように充実したことで、より安心安全な環境のもと教育活動が展開できることを嬉しく思います。

今後もさまざまな面で、子どもたちや学校の安全な環境づくりに、皆様のご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。





♪ お知らせ

・　１０月２９日（木）に実施をした「入学説明会」で、新入生の保護者に内容を更新した「学校ガイドブック」を配付しました。学校ホームページ（https://kanie-e.kanie-schoolnet.jp/?page_id=31）にも掲載があります。ご活用ください。